

## 伝承ロード日帰りバスツアーに参加いたしました(2021/02/21, 23)

場所：女川町，石巻市，東松島市，松島町

参加者：門廻充侍 助教，門倉七海 (M2)，榎谷亮太 (M2)，Cheng an chi (M2)，鎌田紘一 (M1)，渡邊凌生 (M1)，渡邊勇 (M1)，藤皓介 (B4)，信田晃成 (B3)，成田峻之輔 (B3)，西田知生 (B3)

2月21日，23日に当研究室の教員・学生11名が「3.11 伝承ロードを巡るバスツアー」に参加いたしました。本ツアーは，(一財)3.11 伝承ロード推進機構が企画し，観光庁誘客多角化実証事業に採択された事業であり，2月11日から3月3日までの21日間毎日運航されています。また，ツアーのテーマは「東日本大震災からの復興を探る」であり，震災で大きく被災した宮城県東松島市，石巻市，女川町を訪れ，震災の教訓を学び，迅速な復興を訪ね，賑わいの確保に向けた復興の取り組みを知ることが目的として行われました。なお，(一財)3.11 伝承ロード推進機構の代表理事は当研究室の今村文彦教授が務めています。

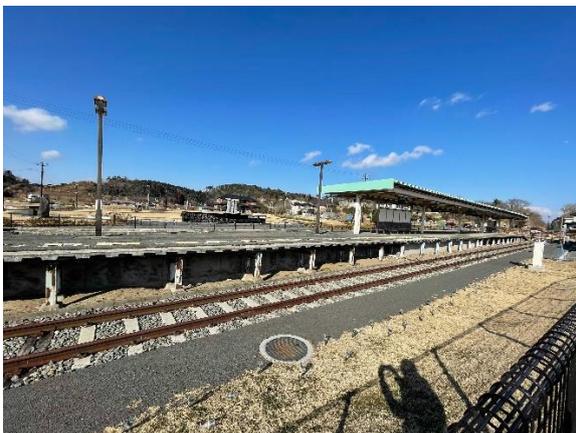
女川町では，町民の方々の復興にかける想いやそれを実現するための様々な取り組みを学びました。また，震災遺構女川交番を見学して，津波の脅威を実感しました。東松島市では，まず震災復興伝承館を見学し，当日の避難行動について映像を見ながら学習しました。次に，石巻市を訪れ，昼食をいただきました。その後，語り部さんの案内のもと，市内の災害危険区域や防災集団移転事業で新しくできた野蒜ヶ丘団地を視察しました。最後に，松島町を訪れ，お土産などの買い物を行いました。今回は仮配属の3年生などを含め，被災した地域を訪れることが少なかったメンバーも参加しており，参加した教員・学生が改めて現地から様々なことを学ぶ大切な機会となりました。ツアー関係者の皆様に，感謝申し上げます。



まちなか交流館で座学をしている様子



震災遺構旧女川交番を見学する様子



東松島市東日本大震災復興祈念公園



バス車内で説明を受けている様子

(文責：渡邊勇)